

劇団四紀会
人情噺公演

こんな時です、
ほっこりと心を温めてください。

脚色／桜井敏 演出／岸本敏朗

その2
なおおちやん
その1
ラーメン屋さん

別役実「ふなや」
原案による

古今亭今輔
原作による



日時／2022年2月20日(日) 14:00

場所／多世代ふれあいセンター 2Fホール

料金／一般:2,000円 高校生以下:1,000円
(当日:各300円増)

主催／劇団若者座

共催／宇部市

後援／宇部市教育委員会、宇部日報社、
エフエムきらら、FMスマイルウェーブ



劇団四紀会 その1 ラーメン屋さん 人情噺公演 その2 なおちゃん



劇団四紀会 プロフィール

市民の平和で豊かな暮らしを演劇によって実現したいとの願いから、1957年に創立した神戸の劇団です。様々な職業の現役からシニアまでの男女で構成され、現在23人が在籍しています。

地域を題材にした創作劇に数多く取り組んできましたが、中でも「神戸庶民伝3部作」「あゝ八月の陽の如く」「雨になるらむ風になるらむ」「青葉茂れる」、「阪神淡路大震災3部作」「火の華・サイタ」「ここにいます」「炎夏四度・こうべ」等はその代表作です。

児童劇(学校公演含む)や古典、実験的な作品も手掛け、2012年からは「神戸元町賑わい座」と称し稽古場を劇場に公演活動を展開、2017年に創立60周年を迎えました。

1968年から2008年まで(途中3年間休講)主宰した「神戸働くものの演劇教室」からは、300人以上の卒業生を送り出しました。

●主な上演作品(上記以外、年は初演時)

「龍鬚溝(ろんしゅうごう)」(1964)／「ディーゼル工場」(創作、1973)／「大工と鬼」「河」「きしゃのやえもん」(1975)／「星の牧場」(1977)／「龍の子太郎」(1978)／「天満のとらやん」(1979)／「アンネの日記」「ブンナよ木からおりてこい」(1980)／「つつじが育った庭」(創作、1982)／「仙女の錦」「きらめく星座」(1986)／「五十年目の戦場・神戸」(1996、合同公演市民参加朗読劇)／「新開地物語」(創作、2001)／「さぶ」(2002)／「新開地物語・後篇」(創作)「文七元結」(2007)／「父と暮せば」(2009)／「オズの魔法使い」(2010)／「ブレーメンの音楽隊」(2012)／「Radio Magic」(創作、2013)／「罪と罰」(2014)／「カミサマの恋」「鉄道員(ぽっぽや)」(2016)／「満開の時刻～華咲く広っぱ～」(創作)「王将」(2017)

●受賞歴

1993年	月刊「神戸っ子」ブルーメール賞	2016年	KOBE ART AWARD(岸本敏朗)
1998年	神戸市文化活動功労賞(梶武史)	2018年	神戸市文化活動功労賞(大西衛一)
1999年	兵庫県自治賞(梶武史)	2020年	神戸市文化活動功労賞(岸本敏朗)

【日時】

2022年2月20日(日) 14:00

※開場は開演の30分前

【場所】

多世代ふれあいセンター
2Fホール

【料金】

一般:2,000円 高校生以下:1,000円 ※予約なしは各300円増

【予約・お問合せ】

TEL 080-6326-5796(あまさき)

【チケット販売所】

宇部市文化会館、サンパークあじす



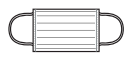
主催/劇団若者座

共催/宇部市

後援/宇部市教育委員会、宇部日报社、

エフエムきらら、FMスマイルウェーブ

新型コロナウイルス感染症拡大防止へのご協力をお願いいたします。



マスク着用



手指の消毒



検温



距離をとって

当公演関係者につきましては、毎日検温・マスク着用・手指消毒・稽古場の換気を行い、徹底した感染対策を実施しています。